

# 青竹

No.

71

2017.1.4

編集：病院広報紙編集委員会  
委員長 鈴木 伸行

- P 2 新年のご挨拶
- P 3 高度放射線棟2階シミュレーション研修センター
- P 4 豊橋市民病院の大規模災害への備え
- P 5 地域連携室からのご案内
- P 6 臨床検査シリーズ①
- P 7 看護局から ～認定看護師の紹介～
- P 8 栄養管理室から ～野菜の豆知識～
- P 9 薬局から ～ポリファーマシーとは？～
- P 10 新任医師の紹介
- P 11 提案箱 ～提案を活用させて頂きました～
- P 12 お知らせ



市民病院職員によるクリスマスコンサートのようす

新年明けましておめでとうございます。  
2017年の新しい幕開けを皆様お元気で  
迎えられたことと存じます。  
皆様方にとっても、豊橋市民病院にとっても、  
良い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

当院の2016年を振り返りますと、まず自治体立優良病院表彰の荣誉に浴したことがあげられます。これは経営の健全性、地域医療への貢献が評価されたものです。次に医療機能の面で当院の診療レベルの高さが評価され、DPCⅡ群病院に選定されたことも大きな出来事でした。この位置づけは、大学病院と同等の高い診療密度を持つ病院であることを意味し、地域に誇ることでできる評価を得たこととなります。

病院内組織の変革としては、患者サービス向上のため新しく設置した入院支援センターが徐々に活動の幅を広げていることがあげられます。この組織は予定入院業務を集約して行う部門で、それまで各外来で行っていた入院手続きを一カ所で行うことで患者さんの利便性を高めるとともに、持参薬のチェックやクリニカルパスの説明を行うなど、外来や病棟での看護業務の一部を担います。このようなセンターの設置は県内でもまだ少なく、スタッフの負担軽減に大いに役立っています。

昨年秋に完成した高度放射線棟では、PET-CT、SPECT-CTといった画像検査機器がすでに稼働しはじめています。そしていよいよ本年春から最新式放射線治療器2台の運用がスタートします。がんの検査精度が向上するだけでなく、より少ない負担と高い治療効果でがん治療が行えることとなります。当院のがん診療がさらにレベルアップし、皆様の期待にお応えできるものと考えております。この設備によって当院が東三河地区の放射線診療の拠点となり、今年が新たな病院の進化の出発点になるものと信じています。

これからも、東三河の中核病院としてその役割を十分発揮し、より質の高い医療を市民の皆様にご提供できるよう職員一丸となって努力して参ります。是非、皆様方のご支援・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



# 高度放射線棟2階 シミュレーション研修センター

2016年10月に開設されたシミュレーション研修センター内のスキルスラボで行われている主なトレーニングコースの一つとして、月一回開催しているICLSコースの紹介をさせていただきます。2016年12月で第130回を迎えた本コースはこれまで講堂で行っていましたが今後はスキルスラボで行うこととなり、教える側も教わる側も出来たての施設と同様に清々しい気持ちで臨むことが出来ております。

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは日本救急医学会が2005年より開始した二次救命処置トレーニングコースで、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、あらゆる医療従事者が同じように学び経験できるコースです。ICLSコースではビデオやシミュレーターを利用して、一次救命処置(BLS)に留まらず高度な気道管理法、心停止の心電図診断、モニター付き除細動器の使い方、心停止の原因の鑑別診断と治療などをチーム医療を通して学びます。指導は救急科の鈴木医局長を初めとして日本救急医学会認定インストラクター資格を有する医師・看護師が、蘇生のプロである東三河の救命救急士の協力を得て行っております。受講生は当院初期研修医と看護師だけでなく、放射線技士、作業療法士といった院内全てのスタッフが受講しております。また、蒲郡市民病院など近隣の医療施設より看護師の受講生などを受け入れております。

また当院では2018年より始まる新・内科専門医制度に対応して、東三河医療圏の基幹病院として年一回の開催が求められるJMECC(Japanese Medical Emergency Care Course、日本内科学会認定内科救急・ICLS講習会)を2015年より開始しており、11月26日に第二回目をスキルスラボに於いて内科志望の初期研修医を対象に開催いたしました。JMECCの受講は新・内科専門医資格認定試験の受験資格となっているため、連携施設からの受講希望にも対応できるよう、スタッフと設備の充実を図っていく予定です。



シミュレーターを用いたトレーニング



ICLS 受講のようす

# 豊橋市民病院の大規模災害への備え

## － 南海トラフ地震津波災害への備え －

豊橋市民病院は、大規模地震・津波という不測の事態発生時であっても、災害拠点病院としての機能を維持し、人的被害を最小限にとどめることが求められます。しかし南海トラフの巨大地震を想定した場合、震度7が想定(内閣府公表：平成24年8月)されており、周辺地域の液状化や、海岸や河川堤防の被災により、病院が浸水し、病院が被災する可能性が心配されます。そのような想定に対応した受援病院としての災害訓練を紹介させていただきます。

### 院内災害対策本部の初動訓練

災害時に病院として最重要なのは、指揮系統の確立・安全確保・連絡体制の確立・状況の判断を真っ先に行う災害対策本部の立ち上げといわれております。当院は、災害発生時に、第二会議室にて、時間内は病院長が災害対策本部長、時間外は救急ベッド当直医師が暫定災害対策本部長となり、あらかじめ設定されている災害時役割分担(図1)に基づき、本部機能を維持します。

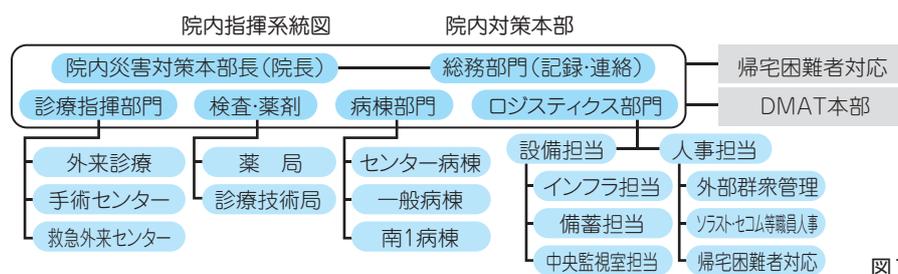
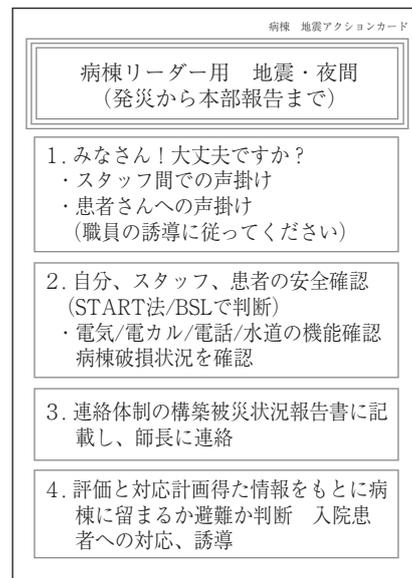


図1



アクションカード

図2

### ナースステーションの地震発生時の初動訓練

豊橋が保有する起震車体験車(グラット号)で震度7クラスの地震を体験し、その後ナースステーションでアクションカード(図2)に基づき初動訓練を行います。これは発災から災害対策本部への報告までの過程を短時間にかつ有効に行う訓練であります。



起震車体験車(グラット号)



空気応用担架エアストレッチャー

### エアストレッチャーを用いた傷病者避難訓練

浸水が懸念される病棟では、少ない人員で避難できる空気応用担架エアストレッチャー(商標登録マーク)を用い、避難訓練を行っております。地震から津波到来までの短い時間に安全避難が求められます。

いつ発生するか分からない大規模地震やどの程度の津波が到来するか分からないなか、災害拠点病院としての豊橋市民病院は、日々備えをしております。

# 地域連携室からのご案内

## CTやMRIなど高度な検査のみを 当院で受診できることをご存知ですか？

- ◎日頃診察を受けているかかりつけ医の先生に、  
「レントゲンを撮ったら肺に影が見つかったので、CTを撮って詳しく調べた方が良い」と言われた。
- ◎胃の調子が悪いので詳しい検査をして欲しいが、  
いつも診てもらっている医療機関では胃カメラはできないと言われた。

そんな時は、検査のみを当院で実施し、結果の説明はかかりつけ医が行う“**共同利用**”の制度をご利用いただくことができます。

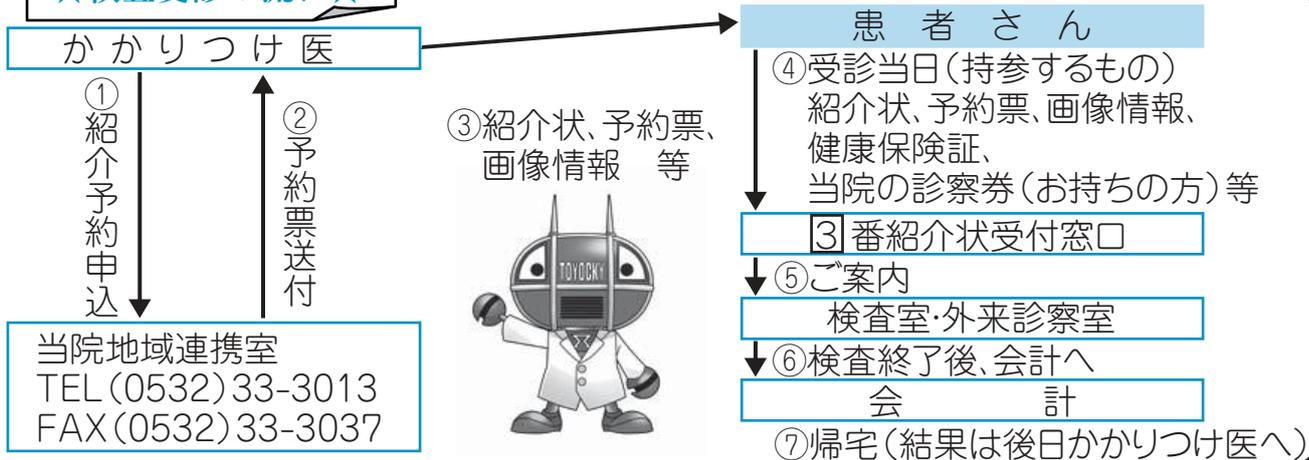
この制度を使って受けていただける検査とその受診までの流れは下記のとおりですが、当院に来院された際に、改めて診察を受けていただく必要がなく、また、結果説明もかかりつけ医が行うため、待ち時間も少なく、効率的に検査を受けていただくことができます。さらに、当院初診の場合でも、選定療養費5,400円の負担がかからないというメリットもあります。

利用を希望される方は、かかりつけ医にご相談ください。

### ★利用可能な検査★

視鏡・CT・MRI・RI・骨塩定量検査・頸動脈エコー・心臓エコー

### ★検査受診の流れ★



### ☆かかりつけ医を持ちましょう☆

かかりつけ医とは、日ごろから患者さんの体質や病歴、健康状態を把握し、日常的な診療や健康上のアドバイスなどをしてくれる身近なお医者さんのことです。身体の不調を感じたときは、まずは「かかりつけ医」を受診しましょう。かかりつけ医が入院や精密検査、専門的な治療が必要と診断した場合は、必要に応じて適切な「病院」を紹介します。

# 臨床検査シリーズ①

## 尿検査で何が分かるの？

尿を調べると身体の状態がよく分かります。健康な人の尿には、タンパクや糖などはほとんどまじっていません。尿にタンパクや糖などがまじっているかどうかを調べることで腎臓や膀胱の病気をはじめ、肝臓の病気まで見つけることができます。



お知らせです



# 看護局から



## 新たに誕生した認定看護師を紹介します



小児救急看護認定看護師  
荒井優子

### 「子どもを守る」

子どもは、症状や気持ちを適切に訴えることができないことがあります。そのような時も子どもの特徴を理解したコミュニケーションと観察を行い、適切な医療を速やかに提供できるよう心がけています。また、ご家族とともに子どもの最善を常に考え、子どもの成長発達に合わせた治療参加への支援を行い、その子なりの頑張りを大切に健康回復を支援していきたいと思ひます。



皮膚・排泄ケア認定看護師  
名倉小百合

皮膚・排泄ケア認定看護師は床ずれなどの傷のケアや、人工肛門のケア、失禁などの排泄のケアをしています。中でも排泄の問題は、患者さんにとっては大きな問題です。しかし、なかなか相談しづらい問題でもあります。そこで今後は、私が所属する排尿ケアチームが丸となって、排泄に困っている患者さんのお役に立ちたいと考えています。皮膚と排泄のケアを通して、患者さんが快適に生活できるようにお手伝いさせていただきますのでよろしくお願いしします。



皮膚・排泄ケア認定看護師  
春名可織

4月から豊橋市民病院に就職し、消化器外科、内科・皮膚科病棟で勤務しています。皮膚・排泄ケア認定看護師として、褥瘡(床ずれ)など傷のある方や褥瘡や傷をつくらぬよう予防ケアに努めています。また、ストーマ(人工肛門・人口膀胱)を造られる患者さまが抱えている様々な不安を病棟スタッフと共に少しでも解決し、1日でも早く快適な生活を送れるよう支援させていただきます。当院の皮膚・排泄ケア認定看護師と協力し入院中・外来で来られる患者様が安心して日常生活を送れるように日々努めています。どうぞ、よろしくお願いしします。

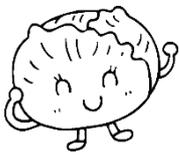


がん性疼痛看護認定看護師  
鶴見志奈子

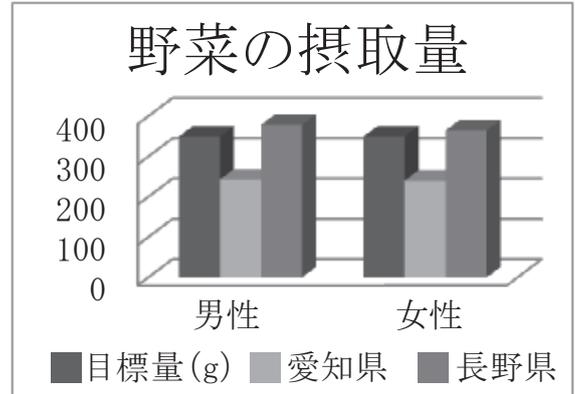
「痛み」を我慢する事は、とてもつらい事です。そして、「痛み」を我慢している姿をみるのも、つらい事だと思います。「痛み」を我慢し、つらい思いをしているがん患者さんを支援するだけでなく、患者さんを見守るご家族、そして患者さんの抱える様々な「痛み」を緩和できるようにサポートするスタッフの支援ができるよう活動していきたいと思ひます。



# 栄養管理室から



## 野菜の豆知識



### 1 野菜摂取の目標と現状

野菜類の摂取量について、厚生労働省より、「1日350g以上」の目標が示されています。昨年、都道府県別の野菜摂取量が発表されましたが、愛知県の順位は、残念ながら男女ともに最下位で、男性243g 女性240gの平均摂取量でした。ちなみに、第1位はお隣の長野県で、男性379g 女性365gで、目標値以上の野菜を摂取しています。

皆さんは、野菜が足りていますか？

### 2 野菜の効能



#### (1) ビタミン・ミネラルを多く含んでいます。

体を健康に保つために、各種ビタミンをバランスよく摂取する必要があることは広く知られています。ミネラルは、生体機能の維持・調整に不可欠です。一例として、野菜に多く含まれるカリウムは余分なナトリウム（食塩）を体外に排泄する手助けをしてくれるので、高血圧の予防にもなります。



#### (2) 食物繊維が含まれています。

食物繊維は消化されずに大腸まで達する食品成分です。便秘予防などの整腸効果や、血液中のコレステロール濃度の低下など、多くの生理機能が明らかになっています。糖尿病の方は、野菜を最初に食べると血糖値上昇の抑制効果があることが知られています。

#### (3) 肥満防止効果があります。

生活習慣病の一因として食べ過ぎがありますが、野菜は低脂肪、低エネルギーのため、たくさん食べても肥満になりにくい食品です。また、野菜が多い食事はよく噛んで食べる必要があるため、脳の満腹中枢が刺激され、食べ過ぎ防止の効果があることが分かっています。



### 3 病院の食事について

病院の食事は、厚生労働省より示された日本人の食事摂取基準に基づき作成しており、野菜類を含め、健康を維持するためにバランスよく提供しています。ただし、一部の治療食（腎臓病食・カリウム制限食・低残渣食等）や嚥下状態を考慮した食事は、医師の指示に基づき野菜類を制限して提供しています。家庭でも継続した食事療法を行うために情報が必要な患者さんは、医師又は担当看護師にご相談ください。

管理栄養士が栄養指導を行い、食事内容や必要な栄養素等について説明をさせていただきます。





## ポリファーマシーとは？

「ポリファーマシー」という言葉を聞いたことがありますか？  
これはお薬の多剤併用のことで、「必要以上に薬を飲んでいる状態」をさします。

### ★ポリファーマシーの問題点

#### ①薬による有害事象の増加

- ・薬による有害事象とは、薬を投与された患者さんに生じたあらゆる好ましくない症状、病気、または副作用などのことです。
- ・高齢者では、処方される薬が6種類以上になると、有害事象を起こす人が増えると言われています。

#### ②医療費の増大

- ・薬剤費が増えれば、患者さんの負担が増えます。  
国の財政圧迫にもつながります。

#### ③飲み忘れや飲み間違いの増加

- ・薬の種類が多くなるほど、管理することが難しくなります。飲み忘れて薬が残ってしまったり、正しく服用しなかったために、症状が悪化したり、副作用が出てしまうこともあります。



### ★ポリファーマシーに対する対策

不必要な薬を飲まないためにもお薬手帳を活用しましょう。  
お薬手帳は、今まで飲んだ「薬の履歴書」です。

医療機関を受診する際や薬局に行く際には手帳を携帯し、  
医師や薬剤師に提示することで、似たような効果の薬が重なって処方される「重複投与」を防ぐことができます。

また、必要な薬を必要な分だけきちんと服用することは、  
ポリファーマシー予防の観点から大切です。薬の種類が多いからと自己判断で薬の服用をやめてしまうと、  
治療効果が弱まり、さらに薬が増える悪循環におちいる場合があります。



**処方された薬が余ってしまう、飲みづらいなど、  
困っていることや疑問があれば、医師や薬剤師に相談しましょう。**

# 新任医師の紹介



1. 所属
2. 赴任日
3. 前任地
4. 趣味
5. その他自由 (抱負、自己PR、家族のこと、最近思うこと ほか)

## 前田 周良

(マエダ チカラ)



1. 一般外科
2. 平成28年10月1日
3. 名古屋掖済会病院
4. ラブビー、DJ
5. 10月より勤務となりました。地域中核病院である豊橋市民病院で働くことができ 嬉しく思っております。どうぞよろしく お願いします。



### 【所属：管理課】

提案日 平成28年9月

トイレで杖を持っている人が手洗い場で、杖をどこに置いてよいのか迷っていました。手洗い後、杖が倒れて拾えなくて困っていました。杖を立てて置けるようにしてほしいのと、手洗い中にカバンなどを置けるようにもう少し広いスペースがあればよいと思います。

対応  
内容

杖置き場については対応します。カバン置き場はスペースの関係で困難です。ご理解ください。

### 【所属：管理課】

提案日 平成28年9月

2階エスカレーター前男子トイレの手洗い場の蛇口で、一番奥の洗面台のセンサーの感知が悪く水が出ないことがいつもです。毎週病院に来て治療していますが、いっこうに修理されていません。多くの人が使うトイレです。早急に手配をお願いします。

対応  
内容

センサー部分を清掃して、改善しました。

# 提案箱

提案を活用させて頂きました



## 提案書への対応状況報告

【所属：管理課】

提案日 平成28年9月

提案書の用紙を入院された方全員に配り、提案がある人は提案箱に入れてもらうようにすると良い。紙はもったいないかもしれないが、多くの意見が集まり、より良い病院に発展していくと思います。

対応  
内容

入院された方から広く意見をお伺いすることは、当院にとって有意義なことであると思いますので、今後の参考とさせていただきます。

【所属：管理課】

提案日 平成28年10月

2階に設置してある提案箱の台が汚く、観葉植物の葉が提案箱にかかっているの、観葉植物をなくすか提案箱の位置を移動したほうがよいと思います。

対応  
内容

ご指摘のとおり記載台が汚れていましたので清掃をしました。観葉植物につきましては、記載の妨げにならないような植物と交換するよう手配しました。

【所属：放射線技術室】

提案日 平成28年10月

来院のたびにいろいろと改善されていて素晴らしいのですが、バリウムが他院のようにもう少し飲みやすくなるとありがたいです。

対応  
内容

当院で使用しているバリウム製剤も他院同様既製品を使用しているため、当院だけ他院と製剤が異なることはありません。薬剤を飲み易くするため香りや味付けをする施設もあるようですが、空腹時に食欲を刺激するため、消化管の蠕動を誘発することになり検査の成否に少なからず影響します。そのため当院では薬剤への香りや味付けを行っておりません。検査の正確性を期すため、ご理解をお願いします。

【所属：看護局】

提案日 平成28年11月

皆様には大変お世話になりました。ひとつだけ気になることがありました。浴室、シャワー室に水色の足ふきマットが置いてありますが、朝から夜まで一日中取り替えていないと思います。あとから使用するとビショビショに近い時がありますので、1日に2回くらい取り替えてくださるとありがたいと思いました。

対応  
内容

足拭きマットは、取り換え回数を増やすなどの対策を立てました。

# お知らせ

## ❖ 市民病院職員による クリスマスコンサートを開催しました。 ❖



入院患者の方やご家族に癒やしのひと時を過ごしてもらおうと病院職員が企画し、熊本地震被災地復興支援の物産展やバザーと併せて開催しました。  
コンサートには医師、看護師を中心とした、9組約50人が出演。バンドやハンドベルなどの演奏、ギターの弾き語りなどで業務後に練習してきた曲を披露しました。

## ❖ 豊橋市民病院の理念 ❖

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

## ❖ 豊橋市民病院の基本方針 ❖

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに本院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。

——— 豊橋市民病院インターネットホームページアドレス ———  
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院  
携帯サイト

